

ハイライト:

- ACX エレンズバーグ支社が1月12日のワシントン州ヘイ栽培家会合でプレゼンの予定...
- 来年のカリフォルニア州アルファルファ耕作地は拡大の見込み...
- 太平洋岸南西部の農家では引き続き在庫を出すのを躊躇している模様...

Contents:

ACX PNW	1
ACX PMW	2
ACX PSW	3

西北太平洋 - PNW

エレンズバーグ部の更新

栽培家はヘイ栽培から離れて冬の閑期を楽しんでいるが、冬期を通じてとうもろこしの収穫は続いている。太平洋岸北西部では冬の到来により、ほとんどのアルファルファ畑で休止期に入っている。

多くの地域で大量の降雪があるが、天候による大幅な遅れもなく、積み出しは定期的に順調に行われている。

ヘイの在庫は畑から国内及び輸出バイヤーへ動き続けている。太平洋岸南西部からの積荷は最も遠くてテキサスまで移動している。在庫量に余裕はないが、新年までは持つと予想されている。

海運業者の中には太平洋航路の積船量を減らした所もある。そのためコンテナ確保が難しくなっており、またこの傾向が続くかどうか見えない状態になっている。よって注文の運輸手配を前もって行い、詳細もなるべく早く決めることが重要となってくる。

牛乳価格と米国国内酪農家からの需要は安定しているため、アルファルファの在庫は新物が出回る前になくなる見込み。

ACXは2012年1月11～12日にワシントン州ケンウィックで開かれるワシントン州ヘイ栽培家のための会合に参加し、1月12日午後3時に、輸出に関する講演を行う予定。加えて会合会場に展示エリアを設置するので、ぜひお立ち寄りください。



中西部太平洋 - PMW

ストックン・オフィス最新情報



ACX is Ready



2012年の高い需要量を予測しつつ、全地域でアルファルファの植え付けが今週終了する予定。十分な水量を得るためには、今後2ヶ月の積雪量は増加する必要がある。

在庫量が少なく、バイヤーは冬にも買い付ける必要ありと農家の方で見込んでいるため、アルファルファは現在も高価格を持続している。バーン（納屋）に貯蔵されているヘイは馬の飼葉になり、小規模農家ではトラック1台分といった大量のヘイを買うのを嫌がっている。

アルファルファの耕作地面積は、高需要のため、サンホワキン・バレー南部では増加の見込み。酪農家も可能ならアルファルファを植えるという話もあるが、ほとんどの酪農家では排水を利用して、とうもろこしと小麦を栽培している。

栽培農家では来年スーダン・ヘイを育てるのを楽しみにしている。最高級輸出品質のヘイの記録的高価格と高需要のため、農家では早くから2012年の種の契約を行っている。スーダン、小麦わらなど、高いアルファルファより安く飼料にできるものであれば何でも国内市場は引き続き強気を維持すると見られる。

セントラル・バレーではドライランド・オーツヘイが植えられている。耕作地は去年と比べて5~10%増。この種のヘイ商品は継続して高価格で取引されるので、市場で有利な農作物を探している栽培家の注意を引き続けるだろう。

米の収穫がサクラメント地域で終わり、ドライランド小麦を植えている栽培家もある。降雨量が多ければ小麦わらは来年夏まで十分収穫される見込み。

ネバダ州ファロンで建設予定のドライ粉末牛乳製造工場の建設計画が最終決定を受け、建設がまもなく始まる予定。この工場の開業によって、ネバダ州北部の酪農牛数が最大2倍になる可能性がある。工場開業は1年以内に始まり、今後2年をかけてフル稼働になる。



西南太平洋 - PSW

ウィルミントン部の更新

ここ数週間、西海岸のほとんどの地域でアルファアルファヘイとフォレージの取引が停滞している。栽培家もバイヤーも、冬を無事越して2012年のシーズンを始めるための計画を立てることに集中している。

アルファアルファやその他の草の取引は、高価格を保っているものもいくつかあるが、かなり落ち着いてきた。関係者の多くは冬期の需要・供給状況について憂慮している。

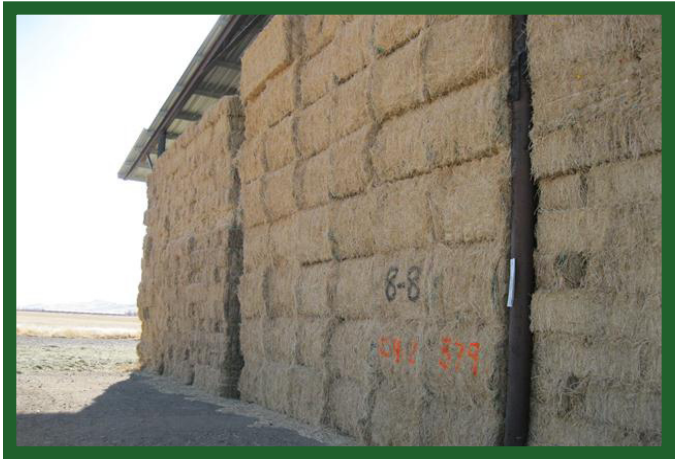
少ない供給量と早魃に苦しむテキサス州からの高い需要が、冬を通じて高い価格を維持させるのではないかという見方もある。しかし耕作地面積の増加、資金不足、牛乳の低価格、割当量の低下などが、この高価格状況を覆す可能性もある。

新年を迎えるまで在庫を売らない農家もある。仮の見積もりもあるが、投機また税金対策のために在庫を維持している農家が、商品を2012年1月に出すとかなりのトン数が出回る可能性もある。

輸出市場の動きは、第3四半期後半、第4四半期前半の価格抵抗を受けて若干、売買がゆっくりになったが、全般的には安定している。多くの顧客が、将来起こりうる低価格市場への危険を回避しようと、買い付けを毎月一度に制限している。

2011年から2012年へのシーズン移行は、一般人のコントロール不可能な要素の成り行き次第で、興味深いものになることだけは確かだといえる。

ACXウィルミントン支社では太平洋岸南西部の供給元開拓、費用の軽減、品質管理の向上を続けている。当支社開設3年目にあたり、来年また今後とも、取引先農家及び顧客をサポートするため、長期に渡って可能な供給、相場の過激な変動防止に焦点をあてていく所存。



天気状況

下記は西部11州の主な栽培地区の天気予報です。詳細については、acxpacific.comをご覧ください。

Date	PNW - Ellensburg Area				PMW - San Joaquin Valley				PSW - Imperial Valley			
	Cond	High	Low	Rain	Cond	High	Low	Rain	Cond	High	Low	Rain
8 Dec		3	-6	0%		14	2	0%		19	2	0%
9 Dec		5	-6	10%		18	3	0%		21	3	0%
10 Dec		4	-4	20%		18	3	0%		22	2	0%
11 Dec		5	-6	10%		16	2	0%		21	4	0%
12 Dec		3	-4	0%		13	2	30%		19	4	10%
13 Dec		5	-3	0%		12	1	30%		17	2	30%
14 Dec		4	-4	10%		13	2	10%		19	2	10%
15 Dec		3	-7	10%		12	1	10%		19	3	0%
16 Dec		3	-5	20%		13	2	0%		20	2	0%
17 Dec		3	-3	30%		14	4	0%		20	3	0%

ACX

CORPORATE HQ

Tel: (661) 328-1992

Fax: (661) 328-9165

email: corporatehq@acxpacific.com

ELLENSBURG WA

Tel: (509) 962-7800

Fax: (509) 962-7807

email: washingtonproducts@acxpacific.com

STOCKTON CA

Tel: (209) 465-3718

Fax: (209) 942-3852

email: californiaproducts@acxpacific.com

WILMINGTON CA

Tel: (310) 241-6229

Fax: (310) 241-6234

email: wilmingtontproducts@acxpacific.com

ACX INTERMODAL

Tel: (310) 241-6229

Fax: (310) 241-6234

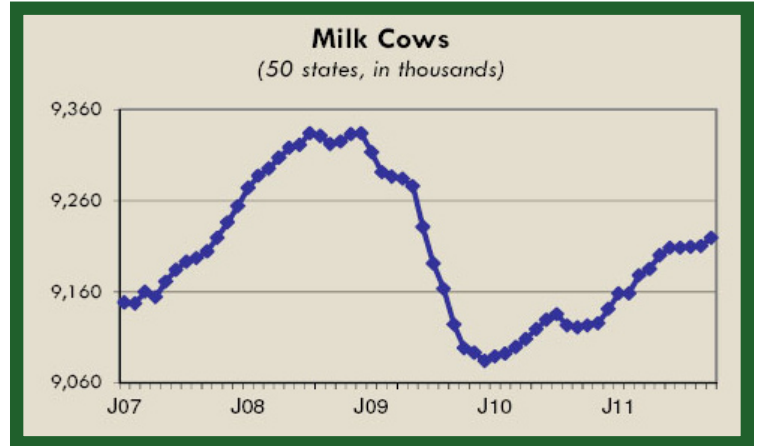
We're on the Web!

See us at:

www.acxpacific.com

米国酪農業市場最新情報

米国の酪農業市場は、シカゴ市場の基本価格がこの数ヶ月18ドルで安定しているため、引き続き貴台多数の生産農家にとって収益の高い市場であり続けると見込まれる。米国農務省も2012年の酪農製品価格は100パウンドあたり約18ドルと予想している。



飼料入力コストも現時点のレベルを維持すると見込まれる。半年前より収益は減ったと言えども、現酪農製品価格は、高い飼料代を払うことを余儀なくされている酪農家でも、利益の出るものとなっている。

酪農家畜数も増え続けている。2011年において現時点で、米国酪農家畜牛は96,000頭増となっている。牛乳生産量は1年前と比べて2.1%上昇した。最も増加した州はカリフォルニア、テキサス、ニューメキシコ、ウィスコンシンである。

酪農製品輸出も上昇し続け、現在の価格は、2008年に記録した最高値を超えている。これらの上昇のほとんどは、中国と東南アジア市場の需要発展によってもたらされている。



Merry Christmas

from everyone at

ACX

for three generations ~ for ages to come

www.acxpacific.com